

今月の随筆(ずいひつとは、心に浮かんだ事、見聞きしたことなどを筆にまかせて書いた文章のことです。)

文：上野 真純



と天中殺だから、いろいろと
うまくいかないことが多いと
言われました。しかし、八方
ふさがりなので自分の内面
を磨くには良い年だと言わ
れました。なので、今年度は
自分磨きのため、様々な研
修に参加して内面を磨いて
いきたいと考えています。ま
た、飲食業が向いてないとも
言われました。天龍村では、
健康のために体操などを教
えた方がいいという助言をい
ただきました。その辺りのこ
とも念頭に入れて自分磨き
したいと考えています。

す。
残暑お見舞い申し上げま



にせんじカフェ 8月 営業日

3日(金)、4日(土)
17日(金)、18日(土)
24日(金)、25日(土)



営業時間 15時から21時まで(20時30分ラストオーダー)

しばらくの間、ビールは400円で提供します。

お茶摘みツアーに参加したの巻 文: 柴田 大輔

こんにちは。最近の天気はよく分かりませんね。梅雨が明けたと思ったら豪雨で猛暑ですよ。勘弁してほしいですよホンマに。さて、6/21(木)に南信州の協力隊がお茶摘みツアーに参加してくれました。私が参加している「南信州LIVES」という新聞のメンバーで阿智村・松川町・阿南町からの参加でした。普段は新聞を作るために月1回で会議をしてメールでやりとりするだけなのですが、5月から周辺の市町村の視察をし始めました。天龍村が南信州LIVES2回目の視察というわけです。他の協力隊にツアーをただ体験してもらうだけではなくて、なぜツアーが出来たのか・天龍村はどんなところかなどいろんなものを

ツアーを通じて感じてもらいました。個人的には会議以外の仲間の一面を知ることができました。プライベートでも会うことが多くなってきて、いい関係になりつつあると思っています。天龍村の協力隊の仲間も同じようになればいいなと思います。



お茶摘みツアー参加風景♪

7/10(火)にはていざなすの目揃会がありました。去年と全く同じ光景で今年も来たかという感じでした。来年も目揃会は待ってなくても来ます。自分にとって協力隊最後です。時間が過ぎるのは早いなと思います。過ぎたことを考えすぎるのは良くないですね。日中は暑すぎるので熱中症には気をつけます。早く涼しくなってほしいです。



ていざなす目揃会♪

ゆらゆら変遷記～天龍村Ver.～ 文：初瀬健太

文：初瀬健太

暑いです

農林業公社から大河内へ向かう途中で、いくつも土砂崩れの跡が見受けられます。豪雨のため、山の斜面を削るよう雨水が幾通りも流れていきました。緑に覆われて全体を把握することはできませんが、山の地表の流れ方が豪雨前後で大きく変わったような印象を受けます。

田畠のほうでは、田んぼの水路が砂で堰き止められたり、土手が少し崩れた程度で大きな被害はなく、畠のほうもビーマンが倒れたぐらいで持ち堪えてくれました。

そして、中旬から一気に気温が上がり、標高の高い大河内地区でも草刈りをしているとサウナにでも入っているかのような汗で、明らかに体力の消耗も早いです。地元が佐賀県で、沖縄の与那国島でも外仕事をしていたことがあるので、暑いのには慣れているのですが、予想以上です。見事に長野県のイメージを壊してくれました。

僕が小学生の頃は三十度前後をうろちょろするのが夏だった記憶があるのですが、ここ数年は三五度を超すのが当たり前となっていました。これを地球温暖化の一側面だと一言で説明するのは御幣がありますが、少なくとも気候という計り知れないものが変化するということは、大きな力が短期間に働くか、長期間蓄積されて生じた歪みによるものか、将又その両方ではないかなと考えてはいます。

まあ、そう思ったところで「何か答えが出るわけではありませんし、この暑さが和らぐわけでもありませんが、暑さにしろ何にしろ、何とかギリギリでも乗り越えてしまうと、それに慣れてしまい、目の前の障壁だけが問題になりがちになつて気づけば常に差し迫つた状態になりそうな気がします。ちなみに僕自身がそうです。

前々から空想しているのですが、直径百キロの範囲内で生活様式の結果がそのまま気象に表れてくれれば、理屈ではなく実感を得られるので、各地域必死になるだろうなーと。そうなれば社会そのものが全く別の仕組になると思いますけどね(笑)

田んぼと畠

7月に入り、夏野菜がとれ始めています。20
ほどていざなすも実が生っていますが、防
剤を打っていないので、身なりがマイマイチで
。特にヘタは色も黒ずみ、ボロボロの傘を被
ているようなものが多いです。来年も栽培す
場合はどうしようかと悩み中ですが、打つか
ないかの二択で考えずに、何か方法がな
か探していくとは思っています。



他にはミニトマトがようやく赤く染まってきて、
工用のトマトも色は青いですが実が形成さ
ました。南瓜も25玉ほど付いていますが寒
地向きの品種なので、この暑さでどうなる
か。今(7月16日)も毎朝、雌しべがあれば受粉
せています。オクラはエメラルドという緑の丸
い品種と、赤色のベニーという品種を栽培し
ており、どちらもとれ始めてはいるのですが、ベ
ニーのほうが生育がもう一つ来ない状態です。
赤色のエメラルドは木そのものが太くしっかりし
ているので、今後収量は伸びてくるかなと期待
しています。

トウモロコシも栽培しているのですが、見事にハクビシンにやられました。残念。ここだとネックを張らないと厳しそうです。

んぼのほうは気温の上昇とともに、ぐっと伸びてきて分けつも進みました。それとともに雑草たちも旺盛で、除草剤の効力が落ちた田んぼ内の草取りや圃場周りの草刈りで一日が終るような感じです。

のまま順調に育ってくれればいいのですが、
う簡単には稻刈りに辿り着けずに、おそらく
かしらの問題は発生すると思うので、一つ一
丁寧にやっていければいいかなと思います。